

笹川地区共通教育目標

生き生きと学び、心豊かに、たくましく 共に生きる子どもを育てる

研究主題

「学び合う学習の創造」賜る

～ 思いや考えを表現し、高め合う授業づくり ～

共に生きる子の育成

①東小人権総合学習に関する取り組み

- ◆ 東小プランに沿った授業の実践を行う。
- ◆ ワールドフェスティバルや学校公開等で、地域・保護者への発信を行う。
- ◆ 地域の人・モノ・ことの新たな教材の開発を進める。

②教職員に関わる取り組み

- ◆ 東小プランの検証をし、成果と課題をもとに今後の取組を検討・改善する。

思いを伝え合う力の育成

① 思いや考えを表現し、高め合う力を育成するための取り組み

- ◆ 一人ひとりが自分の思いや考えをもち、それを全体で交流することで、考えを深め、互いに高め合う授業を行う。
- ◆ グループやペア学習を取り入れるなど、授業のねらいに適した多様な学習形態の工夫を行う。
- ◆ 自分の思いや考えをもう一度整理したり、発展・深化させたりするために、学習の最後を書く活動を取り入れる。
- ◆ 学年に応じて、正しく話すスキルを身につけさせる。

② 言語活動を支える取り組み

- ◆ 国語科で培った力をもとに、すべての教科で記録、要約、説明、論述などの言語活動を意図的に取り入れる。

③ 教職員に関わる取り組み

- ◆ 全員が提案授業を行い、研修を深める。
- ◆ 全教科領域において、校内研修を行う。

学ぶ力の育成

①児童の基礎学力向上に関する取り組み

- ◆ 算数チャレンジ（5分間学習）の実施
- ◆ 表現活動の充実（スピーチ・日記・話し合い活動）
- ◆ 朝の読書の充実（いろいろなジャンルの本に親しめるように）
- ◆ 少人数指導の充実（習熟度別算数指導・つばさ（日本語）教室）

②教職員に関わる取り組み

- ◆ 学びの一体化「学び合い」専門部会での研修
- ◆ 人権教育の推進

③生活に関わる取り組み

- ◆ 家庭学習の充実（学年×10分）
- ◆ 食育の推進（年3回実施）
- ◆ 保護者と連携した「早ね早起き朝ごはん歯磨き朝うんち」の推進

一人ひとりの人権を大切に、支え合い・助け合い、認め合う子どもを育てる

○子どもの生活の実態把握をする

○人権・多文化共生教育を推進する

○自尊感情を育て、自分も仲間も大事にできる子どもを育成する

○健康問題について考える

○学力・進路保障の問題に取り組む